

強者の戦略

【第7回】情報展開と英作文（上本）

今回は英作文を通して文法や構文の深みを味わいたいと思います。大学入試の過去問を解いていて、偶然興味深い問題を見つけたのでこちらで出題しました。群馬大学の問題を改題しています。受験問題では全文英訳となっていました。ここでは下線部英訳、しかも添削者の視点からの解答作成に取り組んでもらいます。

【問い】 次の日本文における下線部を英訳せよ、という設問に対して、下の《英訳例》のような英作文をした答案があるとする。この答案を、日本文を吟味した上で添削せよ。

以前、中国武道の達人から「日本人は習いたがりすぎる」という話を聞いたことがある。

日本人は何かというと道場に通いたがるが、一度習ったら一ヶ月くらいは道場には、来なくていいというのだ。道場で教えてもらうのは、何をすればいいかを教わるだけであって、それを知っただけでは身につかない。道場で習ったことを、一人で練習を繰り返して、はじめて技は身に付く。

《英訳例》

It is what they should do that they are instructed in dojo, and just by knowing it they cannot do.

※必ずしもここで掲載されている《英訳例》に、「訂正箇所」が含まれているとは限りません。「訂正するべきである」と思う箇所があれば、自分なりに論理的根拠に基づいた改善案を考え出してください。